

Japan Society of Sports Industry

日本スポーツ産業学会

学会ニュース

No. 98

日本スポーツ産業学会第25回大会開催される

第25回大会は、2016年7月16日(土)と17日(日)に順天堂大学（本郷・お茶の水キャンパス）および東京ガーデンパレスにて行われました。暑い中、多数の参加者（総入場者数：188名、内有料入場者数：168名〔一般：131名、学生：37名〕を得て盛会のうちに幕を閉じました。これもひとえに、大会実行委員会の皆様および関係者の方々の多大なるご尽力の賜物と感謝申し上げます。

尚、大会テーマ「スポーツ庁長官にアイデアを披露しよう！」のもと行われました政策提言コンペには31件の応募があり、厳正な審査の結果選ばれた7人が当日プレゼンし、聴衆の投票結果を参考にさらに審査をして、次のような結果となりました。

○スポーツ庁長官賞

- ・「SEHM格付けシステムのご提案（スポーツ×ヘルスによる価値の創造への仕掛け）」
寺谷俊康（原子力規制庁）

○日本スポーツ産業学会会長賞

- ・「地方国立大学の大学スポーツ活用と問題点」
萩原悟一（鹿屋体育大学スポーツ人文・応用社会科学系）、隅野美砂輝、前田博子、竹下俊一
- ・「スポーツで稼ぎ、社会に貢献する—スポーツ社団法人の創設—」
張 寿山（明治大学）、河野 洋（順天堂大学）
- ・「アジアにおける人材育成を通じた日本人スポーツ産業の長期的成長戦略」
藤本淳也（大阪体育大学）、上田滋夢（追手門学院大学）、林 恒宏（大阪成蹊大学）



左から林 恒宏氏、萩原悟一氏、前田博子氏、尾山 基会長、寺谷俊康氏、鈴木大地スポーツ庁長官、上田滋夢氏、藤本淳也氏、河野 洋氏、平田竹男会長

◇ も く じ ◇

・ 第25回大会プログラム	2
・ 第53回理事会報告	5
・ 企画委員会セミナー開催報告	6
・ 事務局より	7
・ 「スポーツ産業学研究第27巻第2号」原稿募集	8

第25回大会プログラム

1. 会 期：2016年7月16日(土)～17日(日)
2. 会 場：順天堂大学（本郷・お茶の水キャンパス）、東京ガーデンパレス
3. テーマ：スポーツ庁長官にアイデアを披露しよう！

4. 日 程

【7月16日(土)】

- 10：00 受付開始（順天堂大学 本郷・お茶の水キャンパス 第2教育棟）
- 10：30 一般研究発表（2会場：12題）
- 10：30 政策提言コンペ ポスター発表（30題）
- 12：00 理事会
- 13：00 受付開始（東京ガーデンパレス 2F）
- 13：50 オープニングセレモニー
- 14：35 政策提言コンペ
鈴木大地スポーツ庁長官 スピーチ
二次審査通過者プレゼン
参加者投票
審査委員長 講評
スポーツ庁長官 講評
- 16：30 総会
- 17：00 懇親会

【7月17日(日)】

- 10：00 受付開始（順天堂大学 本郷・お茶の水キャンパス 第2教育棟）
- 10：30 一般研究発表（2会場：11題）
- 13：05 一般研究発表（2会場：14題）
- 15：00 TOKYO2020セミナー
座長 佐藤 潤（株電通）
「オリンピック、ワールドカップの動画配信最新動向」
須賀 久彌（株）プレゼントキャスト
代表取締役社長）
- 16：30 エンディングセレモニー

5. 一般研究発表スケジュール

【7月16日(土)】

<会場1>

【座長：岡 浩一郎】

10：30～

「スポーツマネジメント教育に関するカリキュラ

ム分析」 櫻井 貴志（金沢星稷大学）

10：45～

「スポーツマネジメント教育のルーブリック開発に関する実践的研究」西村 貴之（金沢星稷大学）

11：00～

「プロスポーツクラブの業務と求める人材像－スポーツマネジメント教育のルーブリック開発に向けて－」 田島 良輝（大阪経済大学）

【座長：新井野 洋一】

11：20～

「学校運動部活指導者に関する研究－日本体育協会学校運動部活指導者調査の再分析－」

石黒 えみ（亜細亜大学）

11：35～

「日本版顧客満足度指数の観戦者行動研究への適用－FC岐阜のメルマガ会員を事例として－」

井澤 悠樹（東海学園大学）

11：50～

「大学体育会活動経験と社会人基礎力の関連」

萩原 悟一（鹿屋体育大学）

<会場2>

【座長：長倉 富貴】

10：30～

「イタリアのドーピング事情」

依田 充代（日本体育大学）

10：45～

「FIFA汚職摘発にみるマネーフローと法律的側面について」 西崎 信男（上武大学）

11：00～

「米国競技団体の情報開示にみる組織運営の分析」 吉田 智彦（財団法人 笹川スポーツ財団）

【座長：新戸 明子】

11：20～

「ラグビーワールドカップ2019潜在的ファンの制約要因分析－2015年イングランド大会会場でのアンケート調査から－」西尾 建（ワイカト大学）

11：35～

「スポーツ・メガイイベントと震災復興の接合過程の研究－ラグビーワールドカップ釜石開催を事例として－」 向山 昌利（びわこ学院大学）

11：50～

「サポーターズクラブ入会者というステークホルダーの特徴－態度的側面における未入会者との比較から－」
出口 順子（東海学園大学）

【7月17日(日)】

<会場1>

【座長：涌田 龍治】

10：30～

「フランスにおけるメガスポーツイベントとスタジアムの遷移について」

井上 俊也（大妻女子大学）

10：45～

「プレミアリーグにおけるユース出身選手に関する調査」
藤井 暢之（早稲田大学大学院）

11：00～

「スポーツ産業の職業能力評価基準と国家資格についての国際動向」

小倉 乙春（日本フィットネス産業協会）

【座長：東原 文郎】

11：20～

「エリートスイマーのパフォーマンス・パスウェイリオデジャネイロオリンピック競泳個人種目出場者のケース－」
舟橋 弘晃（早稲田大学）

11：35～

「日本サッカーにおけるGKの発展可能性に関する研究－ドイツの育成システムの比較を通して－（日本の育成年代に焦点を当て）」

伊藤 幹人（早稲田大学大学院）

11：50～

「指導者のリーダーシップが選手に与える影響－A大学サッカー部の指導者に着目して－」

清宮 孝文（日本体育大学）

【座長：小倉 乙春】

13：05～

「利用料金制度導入による公共スポーツ施設の利用者満足度の変化」
庄子 博人（同志社大学）

13：20～

「試合とその会場の価値」

日下部 大次郎（早稲田大学）

13：35～

「中国国家体育場「鳥の巣」の現状と課題」

趙 倩穎（順天堂大学大学院）

【座長：岡本 純也】

13：55～

「日本におけるサイクルツーリズムの現状と可能性－しまなみ海道サイクリングの外国人観光客に対するプロモーションに着眼して－」

林 恒宏（大阪成蹊大学）

14：10～

「スポーツイベントにおけるインバウンド効果の測定－地方都市での経済波及効果の事例－」

永田 靖（広島経済大学）

14：25～

「地方創生」におけるスポーツの役割－「消滅可能性都市」の地方版総合戦略の分析－」

菅 文彦（早稲田大学大学院）

14：40～

「『雪マジ！19』の効果検証：札幌市の事例」

東原 文郎（札幌大学）

<会場2>

【座長：澤井 和彦】

10：30～

「日本におけるスポーツ産業創出に関する研究－スポーツ産業にイノベーションを起こす－」

植田 真司（大阪成蹊大学）

10：45～

「起業としてのスポーツNPOの可能性－スポーツファンデーションの活動を通じて－」

堀込 孝二（特定非営利活動法人スポーツファンデーション）

11：00～

「ソーシャルアントレプレナーとトップアスリートの親和性」
相原 正道（大阪経済大学）

【座長：依田 充代】

11：20～

「オリンピックでのソーシャルメディア利用に関するIOCの方針の推移」

河野 洋（順天堂大学大学院）

11：35～

「アスリートと入浴について」

新多 泰典（スポーツビジネス研究所）

【座長：藤本 淳也】

13：05～

「J2昇格プレーオフ実施前後の報道量比較調査」

松本 尚己（早稲田大学大学院）

13：20～

「公式ファン組織のマネジメントからみるNPBのCRM戦略－パ・リーグ4球団の事例から－」

福田 拓哉 (新潟経営大学)

13:35 ~

「観戦頻度はプロ野球球団間で比較してよいのか」

涌田 龍治 (京都産業大学)

[座長: 元 晶煜]

13:55 ~

「プロ野球・Jリーグ観戦率変化の年齢・時代・世代効果」 山本 達三 (びわこ成蹊スポーツ大学)

14:10 ~

「地方都市Jリーグクラブの成長戦略に関する研究-ツエーゲン金沢を事例として-」

佐々木 達也 (金沢星稜大学)

14:25 ~

「バレーボールV・プレミアリーグにおける試合観戦者に関する研究-堺プレイヤーズ支援企業の社員マーケットに注目して-」

西野 祐司 (大阪体育大学大学院)

14:40 ~

「学校運動部への参加とレジリエンス、ソーシャルスキルの関連性-スポーツ・コミットメントに着目して-」 小崎 亮輔 (順天堂大学大学院)

6. 政策提言コンペ ポスター発表

・「アマチュアスポーツイベント活性化の提案」

久保 賢志

・「少子化時代における中高生の部活動複数登録推進-ニュージーランドのスポーツシステムを参考に-」 西尾 建 (ワイカト大学)

・「SPORTS ORIENTED VILLAGE市街地中心部スポーツ・文化交流複合施設」

司東 道雄 (NPO法人フォルダ)

・「毎日がスポーツライフ~スポーツ用品の日常化によるスポーツ産業のさらなる発展~」

佐野 昌行 (日本体育大学)

・「自衛隊体育学校によるCISM・Military World Gamesへの参画-Sport for peace-」

中川 耕一 (早稲田大学総合研究機構スポーツ産業研究所)

・「メガスポーツイベント大国・日本における新旧スタジアムの活用ポリシーの提言」

井上 俊也 (大妻女子大学)

・「大学における「みる」スポーツ推進」

代表: 笠野 英弘 (山梨学院大学スポーツ科学部)

・「「稼げる」スポーツ施設としての学校スポーツ施設の活用」

富田 統 (特定非営利活動法人ソシオ成岩スポーツクラブ)

・「新しい資金の流れで日本のスポーツを盛り上げる！」

森 貴信 (株式会社マグノリア・スポーツマネジメント)

・「プロゴルフ大会で健康増進を~開催自治体と連携して、観客数増加やボランティア参加の促進を~」 土居 陽治郎 (国際武道大学)

・「大学スポーツの活性化策~全国国公立大学水球大会の創設~」土居 陽治郎 (国際武道大学)

・「SEHM格付けシステムのご提案 (スポーツ×ヘルスによる価値の創造への仕掛け) SEHM格付けシステムのご提案」

寺谷 俊康 (千葉県ラグビー協会安全対策委員長)

・「地方国立大学の大学スポーツ活用と問題点」

萩原 悟一 (国立大学法人鹿屋体育大学スポーツ人文・応用社会科学系)

・「スポーツ庁奨学金プロジェクトの設立」

根本 真吾 (アスリートブランドジャパン株式会社)

・「広めよう! 青竹踏み」

萩原 正輝 (産業能率大学情報マネジメント学部 小野田哲弥ゼミ)

・「関西からの風 近況報告」

相原 正道 (大阪経済大学)

・「産業としてのスポーツの可能性」

株式会社GKダイナミックス

・「スポーツ産業の発展に向けての仕掛け」

株式会社GKダイナミックス

・「スポーツで稼ぎ、社会に貢献する-スポーツ社団法人の創設-」

張 寿山 (明治大学大学院)

・「総合型地域スポーツクラブの成長段階に合わせたクラブマネジャー育成プログラムの提案~スポーツによる地域課題解決の担い手育成に向けて~」 西村 貴之 (金沢星稜大学)

・「日本版NCAAの設立がもたらす好循環の創出」 日本体育大学 日本スポーツ産業学会員一同

・「検定・教育事業を核としたスポーツレガシー創出プロジェクト」 スポーツ事業研究会

- ・「ダンス文化で社会を豊かに～ラジオ体操復活への新しいダンス提案～」
根岸 桃子（帝京大学川上ゼミ）
- ・「小中学校と地域スポーツクラブの連携・発展と地方創生に寄与する政策提言」
松橋 崇史（拓殖大学）
- ・「スポーツにおけるイノベーション」
植田 真司（大阪成蹊大学）
- ・「妊婦や子育て期女性と乳幼児が利用しやすい水中運動（たとえばアクアビクス）環境づくりに関する提言」 齋藤 れい（早稲田大学）
- ・「スポーツがますます楽しくなる」
水原 元一（ANA）
- ・「スポーツと日本伝統文化～オリンピック・文化プログラムを通じて～」
久保 雄一郎（神戸大学大学院）
- ・「アジアにおける人材育成を通じた日本人スポーツ産業の長期的成長戦略」
藤本 淳也（大阪体育大学）
- ・「スポーツボランティア養成事業の指針について」
藤原 昌樹（川村学園女子大学）

第53回理事会報告

日 時：平成28年2月11日（木・祝）
11時30分～12時30分
場 所：愛知大学豊橋キャンパス地域政策学センター（5号館4階）
出席者（敬称略）：
理 事 長 平田竹男
理 事 北村 薫，佐野毅彦，高橋義雄，
中村 潔（代理：佐藤 潤），中
村好男，水野明人（代理：水野利
昭），武藤泰明
監 事 栗山貴行，得田進介
オブザーバー
運 営 委 員 青山芳之，井上俊也，児玉有子，
澤井和彦，新戸明子，長倉富貴，
新井野洋一，間野義之
スポーツ庁 由良英雄

理事会に先立ちスポーツ庁の由良参事官より挨拶がなされた。平田理事長による理事会の開会宣

言後，新たに選任された栗山監事と得田監事より挨拶がなされた。

続いて，理事会の成立（出席者6名，代理出席者2名，委任状提出者9名）が確認され，議事録署名人として高橋理事，武藤理事が指名された。

議題1）第52回理事会議事録確認

第52回理事会議事録が確認された。

議題2）平成27年度事業経過報告

北村理事（運営委員長）より，資料に基づき平成27年度事業に関する経過報告がなされた。

議題3）平成27年度収支中間報告

資料に基づき，佐野理事（総務委員長）より平成27年度一般会計の収支中間報告がなされ，続いて高橋理事（大会委員長）より平成27年度大会特別会計の収支中間報告がなされた。

平田理事長より，年会費未納者対策について検討の指示があった。

議題4）平成28年度事業計画

北村理事（運営委員長）より資料に基づき平成28年度事業計画（案）の説明がなされ，これが承認された。

平田理事長より，正会員・賛助会員の入会促進について検討の指示があった。

議題5）平成28年度収支予算

資料に基づき，佐野理事（総務委員長）より平成28年度一般会計の収支予算（案）が説明され，続いて高橋理事（大会委員長）より平成28年度大会特別会計の収支予算（案）の説明がなされ，これが承認された。

議題6）学会賞の推薦について

北村理事（学会賞選考委員長）より資料に基づき学会賞候補論文1編ならびに奨励賞候補論文1編が学会賞選考委員会より推薦されたとの説明がなされ，これが承認された。

議題7）第25回学会大会の準備経過報告

高橋理事（大会委員長）より資料に基づき第24回学会大会の準備経過報告がなされ，続いて大会

実行委員長の北村理事より当日配布資料に基づき追加報告がなされた。

議題8) その他

①理事・運営委員の改選について

北村理事より、理事の任期満了に伴い次回総会にて改選が行われ、これに併せて運営委員の改選も行われる旨説明がなされた。

②掲載料の見直し・学会誌発行回数について

佐野理事より掲載料見直しについて提起され、中村理事（編集委員長）と児玉運営委員（編集委員）より現状に関する説明がなされた。協議の結果、運営委員会にて検討することとなった。

また、中村理事より学会誌の発行回数（現行

年2回）の増加の可能性について提起され、これも運営委員会にて検討することとなった。

③2020年の学会大会について

間野運営委員の発案により、2020年に開催される学会大会について検討を始めることとなった。

④次回理事会、総会開催日時及び場所

北村理事より、次回学会大会に合わせて7月16日(土)に理事会および総会を開催予定である旨報告がなされた。

平田理事長の閉会宣言により理事会を終了した。

以上

企画委員会セミナー開催報告

1. 第32回日本スポーツ産業学会セミナー

■日 時：2016年5月10日(火)19時30分～21時00分

■場 所：早稲田大学早稲田キャンパス 3号館
4階405教室

■テーマ：「巧みな経営手腕で世界中のサッカー協会を変える！
～世界で10名、日本人唯一の「FIFAコンサルタント」のキャリアと仕事とは？～」

■講 師：杉原 海太氏（FIFAコンサルタント）

■参加費：一般：3,000円、学会員：2,000円、
学生：1,000円

〈参加人数〉42人〔うち学会員5人、非学会員23人、
学生14人〕

2. 第33回日本スポーツ産業学会セミナー

■日 時：2016年6月15日(水)19時00分～20時30分

■場 所：早稲田大学早稲田キャンパス 3号館
3階305教室

■テーマ：「スポーツを支える理学療法士とインソール」

■講 師：唐澤 幹男氏（理学療法士、トータルボディメイクつくば代表）

■参加費：一般：3,000円、学会員：2,000円、
学生：1,000円

〈参加人数〉13人〔うち学会員3人、非学会員6人、
学生2人、賛助会員1人、スポーツ庁1人〕

3. 第34回日本スポーツ産業学会セミナー

■日 時：2016年7月4日(月)19時00分～20時30分

■場 所：筑波大学東京キャンパス文京校舎
122教室

■テーマ：「ブラインドサッカーの世界を変革する
－障がい者スポーツの新たな挑戦－」

■講 師：松崎 英吾氏（特定非営利活動法人日本ブラインドサッカー協会 事務局長）

■参加費：一般：2,000円、学会員：1,000円、
学生：1,000円

〈参加人数〉47人〔うち学会員13人、非学会員18人、
学生16人〕

事務局より

〈平成28年度年会費納入のお願い〉

現在、平成28年度年会費（正会員・7,000円、学生会員2,000円）の納入受付をしております。どうぞ宜しくお願い致します。

〔郵便振替〕 口座番号 00160-1-600893
加入者名 日本スポーツ産業学会

〔銀行口座〕 ①三菱東京UFJ銀行 東京公務部 普通口座 3572697
②三菱東京UFJ銀行 神田支店 普通口座 1198315

〈新会員紹介のお願い〉

日本スポーツ産業学会の会員数は、現在、個人会員が約500名、賛助会員が20団体です。本学会は、設立理念にもありますように、産業界、学界、官界と幅広い分野から会員を募り学会活動を進めています。学会の趣旨に賛同し、ともに研究を進める仲間を募っています。下記事務局にご紹介頂ければ幸いです。

日本スポーツ産業学会事務局

〒202-0021 東京都西東京市東伏見2丁目7番5号
早稲田大学75-2 体育教室棟301号室
早稲田大学スポーツビジネス研究所内
TEL/FAX：042-461-1241
E-mail：jssi@spo-sun.gr.jp
<http://www.spo-sun.gr.jp/>

「スポーツ産業学研究第27巻第2号」原稿募集

「スポーツ産業学研究第27巻第2号」（平成29年4月発行予定）の原稿を募集します。奮って寄稿されるようご案内致します。

1. 原稿締切 平成28年10月31日(月)
2. 原稿の種類 フォーラム，原著論文（総合研究，理論研究，事例研究，調査研究）研究ノート，書評，アゴラなど。
3. 原稿の採否 編集委員会により投稿分類の妥当性および査読の可否を判定した後に査読委員が選ばれ査読が依頼される。その査読結果をもとに編集委員会は原稿の採否を決定し，その結果を投稿者に通知する。
4. 提出する原稿 メールへの添付ファイル（ワードかPDF，図表はエクセル可）で送付のこと。
5. 論文の送付先 〒202-0021 東京都西東京市東伏見2丁目7番5号
早稲田大学75-2 体育教室棟301号室
早稲田大学スポーツビジネス研究所内
日本スポーツ産業学会編集委員会
6. 執筆方法 「スポーツ産業学研究」投稿規定（学会ホームページ）を参照。

日本スポーツ産業学会 「学会ニュースNo98」

発行日：2016年8月10日

発行者：日本スポーツ産業学会理事長 北村 薫

編集者：中村 好男，磯貝 浩久，元 晶煜，岡 浩一郎
梶川 裕矢，越川 茂樹，児玉 有子，藤田 康範
藤本 淳也，丸山 剛生，金子佐知子

事務局：〒202-0021

東京都西東京市東伏見2丁目7番5号
早稲田大学75-2 体育教室棟301号室
早稲田大学スポーツビジネス研究所内
日本スポーツ産業学会事務局

TEL：042-461-1241

E-mail：jssi@spo-sun.gr.jp

<http://www.spo-sun.gr.jp/>